

令和5年6月15日

神奈川県剣道連盟会員各位

神奈川県剣道連盟関連行事における
新型コロナウイルス感染症ウイルス感染症予防について

神奈川県剣道連盟
会長 小林 英雄

最近の感染拡大状況を考慮し、幹部会議において従前の感染対策実施を継続することとなりました。下記の事項をご確認の上、ご協力ください。

1 剣道実技者

① 実技中

- ・マウスシールド使用
- ・面マスク着用は自由、但し面マスク不使用时はマウスシールド下部の隙間をスポンジ等で塞いでください

② 実技中以外は、道場、更衣室等においては不織布マスク着用

③ 整列時の間隔は左右 50cm 程度(片手間隔と考えてください)、前後は 1mとします

註 屋外においてはマスクの着用は自由。交通機関などにおいては感染のリスクを考慮の上着用するかどうかご検討ください(剣道実技者以外においても同様)

2 審判、立合

- ・審判、立合実施時はマスク不要
- ・控え席、控え室、会場内等においては不織布マスク着用

3 審査員

- ・審査席をふくめ会場内等においては不織布マスク着用

4 係員

- ・係員席をふくめ会場内等においては不織布マスク着用

5 観客等の入場と感染対策

- ・入場については大会、審査会毎に通知されるとおりとします
- ・入場者の感染対策は係員と同様とします

その他

- ・神奈川県内において感染は4月末に比べ5月末時点では3倍以上となっています。休校、集団感染も発生しています。十分にご注意ください。

文責 野見山 延